さんにち NIE ワークシート

山梨日日新聞

年　　組　名前：



県公立高の魅力向上へ新構想

他校の授業 オンラインで

山梨県と県教委は、公立高の魅力向上に向けて「山梨まなびのネットワーク構想」を進める方針を固めた。オンラインで県内全公立高の授業を受けられる仕組みや、他校で履修した授業を単位として認定する仕組みの導入などを想定している。文部科学省が主導する「ネクストハイスクール構想」で拠点校に選ばれた4高校と協力校で先行実施する方針。ノウハウを蓄積させた上で全公立高に展開し、高校生が居住地や学校規模に左右されずに質の高い学びにアクセスできる環境整備を目指す。〈宮川祐人〉

県教委によると、ネクストハイスクール構想は少子化や地域の過疎化が深刻になる中、地域社会や経済の基盤となる人材育成を図る高校教育改革の構想。県内は甲府工、農林、甲府一、都留の4高校が拠点校に選ばれ、各校に最先端の設備を備えた実習棟や遠隔授業に必要な機器を整備する方針。3年間で最大62億円程度が国から補助される。県が実行計画の策定を進めている。

山梨まなびのネットワーク構想は、ネクストハイスクール構想の成果を全県に広げる狙いがある。遠隔授業や学校間連携による単位認定を活用することで、学校の枠を越えて学びの選択肢の拡大を図り、県境地域の高校の魅力向上や地域活性化につなげる。

山梨まなびのネットワーク構想は29日、甲府・県防災新館で開かれた県総合教育会議で長崎幸太郎知事が教育委員に示し、「山梨全体を一つのキャンパスにする高校教育の実現を目指す」と述べた。教育委員からは「小学校段階から将来を見通した教育の積み重ねと、小中高の連動が不可欠だ」「生徒が適正に評価される仕組みが必要だ」との意見や要望があった。県と県教委が具体的な検討を進める。

（2026年9月30日付 山梨日日新聞22面）

問1

「山梨まなびのネットワーク構想」では、どのような仕組みを想定していますか。2つ答えてください。

・

・

問2

ネクストハイスクール構想の拠点校には、どのような設備を整備する方針ですか。

問3

この構想が実現すると、生徒にどのようなよい点があると考えられますか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2026 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.